

# 2006(平成18)年度 事業報告書

平成18年4月1日から平成19年3月31日まで

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

## 1 事業実施の内容

平成17年度においては、研究会の運営並びに野生生物保全プロジェクトとしての調査・提言、生息地における野生生物保全活動に対する支援及び普及啓発の事業を行った。

## 2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
研究会の運営	・野生生物保全のための実践的理論の構築、普及	通年	事務局	30人	会員・・・ 正会員146人 支持会員44人	283
野生生物保全	調査・提言	通年	事務局	30人	民間団体 20団体 会員 正会員138人 支持会員47人	653
野生生物保全	生息地における野生生物保全活動に対する支援	通年	ロシア インド コンゴ ケニヤ	4人	生息地で活動するレンジャー等400人	4,708
プロジェクト	普及啓発	年9回	都内 千葉 大阪 山梨 鹿児島	30人	参加200人 閲覧1,000人	2,003
プロジェクト	国際会議開催	2回 1回	北京 インド 都内	3人	アジア30団体	1,021
会報発行	・会報の発行 ・ウェブサイト運営	年8回 通年	事務局	10人×8回 3人	発行3,000部	550

# 2006（平成18）年度 事業報告

特定非営利活動法人 野生生物保全論研究会

## 1. 研究会の運営

- (1) 理論研究会 7/11 9/18 10/23 11/20 1/16 2/16 3/2 3/9 研究会開催
- (2) 野生生物保全教育研究会 4/30 7/1 8/29 研究会開催  
6/17 研究会の成果『野生生物保全教育入門』を少年写真新聞社より発行

## 2. 調査提言

- (1) 9/30 レポート「日本における象牙密輸と象牙の国内流通管理の実態」を作成し、ワシントン条約第54回常設委員会委員に送付
- (2) 10/4-5 国際クマ会議参加 シンポジウムでポスター発表
- (3) 1/31 第14回ワシントン条約締約国会議の提案に関し、日本のべっ甲取引についてプレスリリース
- (4) 1/26 東京税関 密輸情報分析センターのヒアリングに協力
- (5) 2/15 クマの異常出没に関し都道府県にアンケート調査。結果をプレスリリース

## 3. 生息地における野生生物保全活動に対する支援

- (1) 7/24 ケニア レンジャーが使用する薬代送金 782,600円【ゾウ保護基金】
- (2) 12/22 インド WTI ヘトラ保護区のレンジャーへ研修費とパトロールキット84個分代金 送金 1,917,900円【トラ保護基金】
- (3) 2/26 コンゴ マルミゾウによる農作物被害対策研究助成 800,000円【ゾウ保護基金】
- (4) 2/26 ケニア 国立公園運営の研究助成 1200,000円【ゾウ保護基金】

## 4. 普及啓発

- (1) 4/22-23 アースデイ東京に出展（東京・代々木公園）
- (2) 4/16 阪神タイガース公式戦 岡田監督メッセージつきトラ保護メガホン1万部配布（甲子園）
- (3) 5/9 5/17 11/1 修学旅行生訪問
- (4) 5/13-6/24 ワイルドライフカレッジ全5回開催
- (5) 6/17 年次総会 シンポジウム「野生動物の真の姿を伝え、守る - 野生生物保全教育と子ども -」（東京・ヤマザキ動物専門学校）
- (6) 7~9/30 千葉市動物公園でJWCSパネル展「21世紀も野生動物がくらす地球に・・・」開催
- (7) 7/15-16 IUCN親善大使イルカさんコンサートにてパネル展示（山梨・大阪）
- (8) 8/26 阪神タイガース公式戦 岡田監督メッセージつきトラ保護ウチワ 1万部配布（甲子園前）
- (9) 9/9 千葉市動物園の連続講座「環境と動物たち」にてゾウの保護をテーマに講演（千葉）
- (10) 9/23 麻布大学の動物福祉イベントでパネル展示（東京）
- (11) 10/1 ラジオ番組出演 アムールヒョウの現状を話す（東京・BAY FM）
- (12) 10/2-15 アムールヒョウパネル展開催（東京・丸の内さえざり館）
- (13) 10/3-4 阪神タイガース 岡田監督寄付企画取材対応（東京・神宮球場）

- (14) 10/24 インド科学研究所生態学センター教授・スクマール博士大阪講演を後援 山極寿一JWCS理事と対談(大阪・いずみホール)
- (15) 10/29 スクマール博士東京講演を後援(東京・ベルサール神田)
- (16) 11/23 チャリティパーティ開催(東京・代官山ヒルサイド)
- (17) 12/2,9 ラジオ番組「レディオ・ガイヤ」にてJWCSの活動紹介(東京・インターFM)
- (18) 1/10-12 広報事業について他団体にヒアリング(Panasonic NPO サポートファンド助成事業)
- (19) 1/13、2/10、3/5、3/10 広報事業研修会(Panasonic NPO サポートファンド助成事業)

## 5. 国際会議開催

- (1) 8/3 アジア野生生物保全連合(ACA)と国連大学の共同プロジェクト「野生生物犯罪及び法執行モニタリングシステム WEMS (Wildlife Enforcement Monitoring System)」事業説明記者会見(東京・国連大学)
- (2) 2/27 IUCN 日本委員会シンポジウム「生物多様性条約～世界と日本を結ぶ国家戦略をめざして」に参加

## 6. 会報発行

- (1) 4/28 2006年1号(通巻45号)発行 特集・学校現場における野生生物保全教育
- (2) 7/28 トラ保護基金年次報告(通巻9号)発行
- (3) 7/28 ゾウ保護基金年次報告(通巻6号)発行
- (4) 7/25 2006年2号(通巻46号)発行 特集・野生動物の真の姿を伝え、守る
- (5) 11/29 2006年3号(通巻47号)発行 特集・象牙の密輸・闇取引とCITES
- (6) 11/30 トラ保護通信(通巻6号)発行
- (7) 11/30 ゾウ保護通信(通巻6号)発行
- (8) 2/27 2006年4号(通巻48号)発行 特集・「あつれき」問題の真相

## 2006年度事業は以下のボランティアのご協力で行われました(敬称略)

**研究会運営** 葉山恵津子

**調査研究** 臺信菜穂子 松村かんな 須藤友妃子 小泉玲子 塚田景子

**イベント開催** 五十嵐郁子 一色恵理子 遠藤恭子 加藤謙一 川口洋平 関西トラ保護ネットワーク 河野慶子 児玉由香 権藤真禎 斉藤幸子 須田佑子 長島君枝 野口節子 畑下陽介 藤城京子 福田恵利子 高橋智史 高橋美帆 村山立樹 渡辺美沙

**会報作成・発送** 戸川文 山田喜久子 慎目治子 菅原早苗

**広報・HP運営** 土肥優子 矢部かえで

**翻訳** 清水桃子 永嶋一美 原川洋一郎 三浦朋 若代彰路 翻訳ボランティアグループの皆様

**その他** 朝山淳子 小倉美香 加藤水菜 永田聖貴 宮澤真結

※事業区分はご協力いただいた主な事業。このほかにもたくさんの方々のご協力をいただきました。ありがとうございました。